



銀線七宝うつわ「波の残したもの」w130×d130×h100 mm 第50回秋田県工芸家協会展 出品



湊 征子  
Minato Masako

「炎」と「自分の想い」から作品が生まれます。  
試行錯誤の日々だったように思います。振り返れば50数年…アッと  
いう間でした。  
七宝を通して自分の想いを表現できる喜びを、今はしみじみと感じる  
ようになりました。今日もワクワクの電気炉の前です。  
これからも、自分なりに七宝表現の可能性を追い求めて、制作し続け  
たいと思います。

1965年、石山恵美子氏に師事し七宝を始める。1985年に湊七宝工房を立ち上げ、  
教室の開催・制作販売を行い、現在に至る。